

— “感動”が人をつくる —

Culture Niigata

新潟文化情報誌
カルチャーにいがた

2024.12-2025.02
Vol.121



NEXT STAGE

— 情熱の行方 —

神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者 小林雄太

新潟イベント情報

親子で楽しもう

シリーズ URAKATA 


カルチャーにいがたHPはこちら ▶



NEXT 情熱の行方 STAGE

これからの舞台芸術を担う、アーティストを紹介する「NEXT STAGE」

今回は長岡市出身で、現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者として活躍中の小林雄太さん。来年1月5日(日)に新潟県民会館大ホールで開催予定の「ニューイヤーコンサート2025」では指揮を務める。本公演と故郷新潟への思い、そして指揮者という仕事の魅力などを聞いた。



新潟で神奈川フィルの演奏を初披露
長岡の花火のような感動を届けたい

神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者
小林 雄太

Yuta Kobayashi

多くの新潟の人たちに 神奈川フィルを知ってほしい

―来年1月5日、新潟県民会館大ホールで開催される「ニューイヤーコンサート2025」で指揮を務めます

いつか故郷新潟で公演したいと思っていたのですが、こんなに早く実現して本当にうれしいです。しかも、僕が所属する神奈川フィルハーモニー管弦楽団(以下、神奈川フィル)の皆さんと、なおかつ同郷の音楽家、ハーブの山宮り子さん、チェロの横坂源さんとの共演という機会を与えていただけて感謝の気持ちでいっぱいです。

―神奈川フィルのコンサートマスターで国内屈指の人気ヴァイオリニストの石田泰尚さんも出演されます

入団当初から大変お世話になっています。僕のデビュー公演は石田さんがコンサートマスターでした。その強面の容姿から時に厳しいご指摘もいただきますが、実はとてもシャイで優しい方なんです。名実ともに高く評価される超一流のヴァイオリニストで、僕自身、尊敬してやまない石田さんと新潟で共演できると思うとワクワクします。

―今回、前日に開催される子どもたちの指揮者体験企画は小林さんが提案されたそうですね

せっかくなら自分を育ててくれた地元で恩返しできるこ

とがしたいなと思って提案させていただきました。と言いつつ、僕が一番喜んでます。指揮者体験というのは僕自身の原体験でもあるので。タクトの振り方によってオーケストラの演奏が全然違ってくるというのを、子どもたちに実感してほしいと思っています。

高校時代の体験が きっかけでこの世界へ

―指揮者体験がご自身の原体験ということについて詳しく聞かせていただけますでしょうか

高校2年の時、学内で芸術鑑賞会があり、オーケストラの演奏を聴く機会がありました。その時、演奏の合間に「指揮者体験コーナー」という企画があったんです。体験できるのは男女生徒1人ずつと教員の計3名。僕は吹奏楽部だったこともあり、男子代表として指揮台に立たせてもらったんです。曲はブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」。馴染みのある曲だったので「正しくやればこうだろう」と思いながら指揮をしたのですが、会場の反応は今一つでした。ところが僕の後に指揮した情報科の先生の演奏で驚くほど会場が盛り上がったんです。先生は音楽経験もないし、曲も知らないのに……。演奏者も観客も楽しそうだったのが

ショックで悔しかった。その経験が指揮者を目指すきっかけです。音楽には知識やスキルは大切なのですが、そういうことではない何かで人を楽しませたり、感動させたりできる、そんな指揮者になりたいとあの時、漠然とですが思ったんですね。

—それで東京音楽大学指揮科に進学されるわけですね

大学へ入る前に様々な指揮者の演奏をCDで聴きまわりました。その中で「この人に学びたい」と思ったのが東京音楽大学教授の広上淳一先生です。望み通り、大学では広上先生に師事し、学ばせていただきました。

—広上先生からどんなことを学んだのでしょうか？

指揮者は人間相手の仕事で厳しい世界だとよく話してくださいました。また、「指揮をする時は姿勢良く、演奏者の目を見て。堂々とした態度でいれば、自分の“音楽”をちゃんと持っていると思ってくれてくれるから」と。それとよく「考えろ」とご指導くださいました。当時は漠然とでしかその意味を捉えられていなかったと思うのですが、最近になって理解できた気がしています。基本的には指揮者に対して指示してくれる人はいないので、演奏課題や問題点は自分で見つけて解決していかなければいけない。また、常に自分の弱点と向き合い、修正していかなければならない。そのためには考えることが大切だからです。先生が早い段階から考える習慣を身につけさせようとしてくれていたことに改めて感謝しています。

自分がこの音を生み出したと 感じる瞬間がうれしい

—その後、どのような経緯で神奈川フィルの副指揮になられたのでしょうか

大学卒業と同時に、日本製鉄文化財団の若手指揮者育成支援制度に合格し、いくつかのオーケストラで研鑽を積みました。その一つに読売日本交響楽団があって、指揮アシスタントだけでなく、ステージスタッフのアルバイトもさせてもらいました。そのアルバイト中に神奈川フィルが副指揮を募集していることを知り、オーディションを受けて無事合格でき、今にいたっています。

—神奈川フィルに入り、3年目。指揮者という仕事はいかがですか？

指揮者の仕事は大きく3段階に分かれると思います。最初は演奏曲の勉強です。体に音楽が馴染むほどに入れ込まないと指揮ができないのでひたすら勉強します。その次がリハーサル。この指揮者はどのようなリハーサルをするのか、ここでオーケストラから指揮者の力量が問われます。人柄も見られます。この指揮者と仕事したいかどうかという真価が問われる場だと感じています。そして本番。お客様を前にしてどのような演奏ができるか。すべてがうまくいかないと指揮者生命は絶たれてしまいます。

—厳しい世界ですね

怖いです(笑)。指揮者は英語だとコンダクターですが、フランス語だとシェフ。料理長が料理人にどう料理してほしいのかを頼むのと同じで、どう演奏してほしいかをタクトの振り方と言葉で指揮者は演奏者たちに依頼するわけです。ただ、昨今はどこのオーケストラもレベルが高く、極端な話、指揮者がいなくても演奏が成立することも往々にしてあります。それだけにずっと一緒に演奏活動をしている神奈川フィルでのリハーサルですら、何度やっても慣れないし、緊張します。だからこそ自分の存在意義というか、この音楽を表現するために自分があるのだという自覚も常に心がけています。

—演奏者によりよい演奏をしてもらうため、ご自身が指揮者として大切にされていることは？

演奏者を愛すること、信頼することです。例えば、オーケストラが100人いたら、100対1になる。全員が僕を好きなんて到底思えない。でも、だからといって卑屈にならず、僕はみんなが好きですという気持ちと姿勢は貫いています。そんな僕の気持ちが伝わったり、演奏者たちが僕の意見を受けとめてくれた時って、すごく良い演奏になるんです。そういう瞬間は「この音楽を僕は今、生み出すことができた」とうれしくてたまらないです。

—なるほど。では、今後の目標、夢を聞かせてください

指揮者として尊敬されるのもうれしいと思いますが、それ以前に一人の人間として愛される人になりたい。「あの人と一緒に仕事がしたいね」「あの人コンサートに行きたいよね」と思ってもらえたらうれしいです。指揮者としての目標は「長岡花火」。長岡花火の魅力は本当に多いので、ここで全てを語り尽くすことは難しいですが、それぞれの花火プログラムに独特の世界



観があり、視界に収まりきらないスケールの花火大会です。私は生まれも育ちも長岡ですので、長岡花火と共に育ってきたといっても過言ではありません。初めて長岡花火を観にきた友人たちのほとんどが、その素晴らしさに涙していました。「ここに来て本当によかった」と。僕も来ていただいたお客様に、素敵な時間を届けることができる指揮者になりたいです。

—ありがとうございます。では最後に小林さんがみなさんに伝えたいクラシックの魅力を!

僕は最初、曲の美しさに惹かれてクラシックが好きになりましたが、今は芝居に近いと感じ、そこがクラシックの魅力だと思っています。例えば、ハイドンの交響曲なんて長調から突然、短調へ切り替わったり、フレーズの単位が急に変わったりなど、急に意外な人が登場する落語のようだなと。そんな風を感じるのはやはり知識を得たからです。クラシックはちょっとでも勉強して知識を得ると、グッと身近に感じられて俄然面白くなります。ぜひ新潟のみなさんにもクラシックを好きになってほしいので、いつか解説付きのコンサートを新潟でやってみたい。それも僕の夢です。

Question&Answer

Q.どんな子どもでしたか?

友だちとゲームをしたり外で遊ぶのが好きでした。負けず嫌いで、興味を持ったことはとことん突き詰めていました。祖父相手によく将棋もしていたのですが、すっかりハマって上達し今ではかなりの腕前です。

Q.今、ハマっているものは?

公演で様々な地域へ行く機会が多いのですが、そのたびにご当地グルメを食べたり、名所・観光地を訪れたりしています。それが今は楽しいです。

Q.好きな小説や映画は?

ジャンルを問わず、いろいろな映画を観ています。特に、最後まで展開がまったく読めない、想像できない作品が好きですね。

Q.リラックスするのはどんな時?

東京の自宅近くに天然温泉があるのでそこへよく行っています。リラックスするひとときです。

Q.新潟で好きな場所は?

場所というより、実家近くのラーメン屋さんなど長岡のご飯を食べるとホッとするので好きですね。あとはやはり地元の友だちな。

Q.自分が新潟県人だと思うところは?

歩き方です。雪の積もった道を転ばずに歩けるのは新潟育ちだからだと自負しています。滑らないためには足裏全体を地面に垂直に下ろして歩くわけですが、実は、指揮者の舞台マナーとしてはあまり良くなくて……。それが悩みどころです。



<Profile>

こばやし ゆうた
小林 雄太

1997年、長岡市生まれ。第58回ブザンソン国際指揮者コンクール本選出場。高校卒業後、給費奨学生として東京音楽大学指揮科へ入学。指揮を

広上淳一、田代俊文、増井信貴ら各氏に師事。鍵盤楽器奏者として別府アルゲリッチ音楽祭等に出演。大学卒業と同時に日本製鉄文化財団2021年度若手指揮者育成支援制度に合格。紀尾井ホール室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団で研鑽を積む。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜シンフォニエッタ、東京混声合唱団等を指揮。2021年4月より2024年3月まで京都市ジュニアオーケストラ副指揮者を務めた。2022年10月、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任。

イベント情報

目指せ! マエストロ

リハーサル見学会 & 子ども指揮者体験



1月5日の本番前日、神奈川フィルハーモニー管弦楽団のリハーサル見学および舞台上で指揮を体験できます。長岡市出身の指揮者小林雄太さんの発案であり、当日も小林さんが優しくサポートしてくれます。「指揮によって音がどれだけ違うかといった経験を、ぜひ子どもたちに味わってほしい。願わくは、指揮者になりたいと思ってくれる子がいたらうれしいです」と小林さん。リハーサル見学会&子ども指揮者体験は下記二次元コードからお申し込みください。

日時 2025年1月4日(土) 14:00~16:00(受付13:45~)
場所 新潟県民会館大ホール
参加費 無料
申込〆切 12月6日(金)まで
指揮者体験 小学5年生~高校3年生
募集人員 3名
曲目 ブラームス「ハンガリー舞曲 第5章」

お申込はこちら





神奈川フィルの素晴らしさを 新潟の人たちに感じてほしい

ソロ・リサイタルやユニットの演奏活動で新潟を訪れているのですが、神奈川フィルでうかがうのは初めてです。今、神奈川フィルはちょうど世代交代の時期を迎えており、指揮を務める小林雄太をはじめ、若い団員が続々と増えています。1月5日のニューイヤーコンサートでは新潟のみなさんに神奈川フィルのフレッシュな演奏を楽しんでいただき、このオーケストラの素晴らしさを感じてもらえたらうれしいです。

いしだ やすなお
石田 泰尚 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席ソロ・コンサートマスター

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2024年11月10日には石田組で日本武道館公演を行った。最新アルバムは2024年4月にリリースされた『石田組 結成10周年記念 2024・春』。

Topics

来年1月に開催される「神奈川フィルハーモニー管弦楽団ニューイヤーコンサート 2025」にソリストとして出演する、ハープ奏者の山宮り子さん、神奈川フィルハーモニー管弦楽団フルート首席奏者の江川説子さんによるミニコンサートを、山宮さんの母校である新潟市立坂井東小学校で開催しました。お二人は、楽器紹介のお話を交えながら、和やかな雰囲気の中で『モルダウ』など、親しみやすい楽曲を中心に9曲を演奏しました。

児童たちは、普段見かけることの少ない楽器に興味津々で、ハープの透明感のある美しい音色とフルートの明るく澄んだ音色に、すっかり心を掴まれた様子でした。

最後、児童代表から「とてもきれいな音色だった。坂井東小の卒業生がみんなを楽しませてすごいと思った。将来みんなを幸せにできる人になりたいと思う」と感想を伝えました。

なお、このミニコンサートの模様は、YouTube「新潟ステージチャンネル」で後日公開予定です。



10月3日(木) 新潟市立坂井東小学校 体育館

演奏者 山宮り子(ハープ)

江川説子(神奈川フィルハーモニー管弦楽団フルート首席奏者)

参加者 新潟市立坂井東小学校 全校児童・教職員(約460名)

※新潟県では、公立文化施設との連携により、県民が舞台芸術を気軽に参加・体験できる機会を提供するとともに、次世代の担い手育成を図るため、取組の趣旨に賛同いただいた協賛企業(R6:JAバンク新潟県信連)の協力のもと、県内各地で多様な公演等を開催しています。

EVENT

新潟イベント情報

県内で行われる様々な催物情報をお届けします。
会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

- コンサート
- ミュージカル・演劇・舞踊
- 古典・伝統
- 美術展
- その他イベント
- 県主催
- 県民文化活動推進事業
- 保育ルーム (託児あり)

※未就学児は入場不可の場合があります。
👶の公演には託児室を設置します。(要予約)
※11月上旬の情報です。詳細については、
各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語



「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。次号vol.122は2月25日発行予定です。
1/9(木)までに、3月～5月の催物情報をお寄せください。

新潟県文化課「カルチャーにいがた」係

Tel 025-280-5139 メール ngt150030@pref.niigata.lg.jp

12/1日 14:00

上越文化会館 大ホール

県主催

小川未明フェスティバル2024「青いランプ」

上越市の偉人であり日本児童文学の父と呼ばれる小川未明。未明作品を多くの方に親しんでもらうため、様々なプログラムを通してその世界に触れる。



¥【全席指定】一般:1,000円 高校生以下:500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

📞 上越文化会館 Tel.025-522-8800

【主催】新潟県、上越文化会館、令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

12/8日 14:00

糸魚川市民会館

県主催

ウィーン=ベルリン ブラス・クインテット

ウィーンとベルリン、最高峰オーケストラのスターが奏でるプレミアムコンサート!

出演:G.タルケヴィ(Tp.元ベルリンフィル首席)、M.ケルンシュトック(Tp.ウィーン交響楽団首席)、T.イエブストル(Hr.ウィーンフィル)、F.ヴィンクラー(Tu.ウィーン交響楽団首席)、W.フォークルマイヤー(Tb.ウィーン交響楽団首席)
曲目:モーツァルト「魔笛」より夜の女王のアリア、コレリ/クリスマス協奏曲作品6-8、エヴァルト/金管五重奏曲第3番、ピアノ/コラル、リベルタンゴ、J.シュトラウス/トリッチ・トラッチ・ポルカ 他



¥【全席指定】一般:3,500円 高校生以下:1,000円(当日各500円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

📞 糸魚川市民会館 Tel.025-552-5900

【主催】新潟県、糸魚川市、令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

12/13日 19:00 12/14日 17:00 12/15日 15:00

りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 劇場

金森穰 近藤良平 Triple Bill Noism0 / Noism1「円環」

近藤良平が19年ぶりにNoismに新作を振付。金森穰の最新作には宮河愛一郎と中川賢がゲスト出演。Noismレパートリーを含むトリプルビル。

Noism0「Suspended Garden」(仮)
演出振付:金森穰 ゲスト:宮河愛一郎、中川賢
Noism1「にんげんしかく」 演出振付:近藤良平
Noism0+Noism1「過ぎゆく時の中で」 演出振付:金森穰



¥【全席指定】一般:5,500円 U25(25歳以下):3,000円
高校生以下:1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

📞 りゅーとびあチケット専用ダイヤル Tel.025-224-5521

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団

12/15日 14:00

柏崎市文化会館アルフォーレ

MIKAGE PROJECT “壮途” TOUR 2024

日本各地の民謡を現代の感覚で作編曲し、和楽器の可能性を追求しながら活動してきた実力派三名が集結。数多ある民謡を見つめ直し、民謡の良さを改めて伝えてゆく。MIKAGE PROJECT 新潟県初公演です!



出演:MIKAGE PROJECT (佐藤公基・尺八・篠笛・お囃子、浅野祥・津軽三味線・唄、本間貴士:二十五絃琴)
曲目:佐渡おけさ(新潟県民謡/スペシャルアレンジ初披露)、音戸の舟唄(広島県民謡)、真室川音頭(山形県民謡)ほか

¥【全席指定】一般:4,000円 高校生以下:3,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

📞 柏崎市文化会館アルフォーレ Tel.0257-21-0010

【主催】TeNYテレビ新潟、柏崎市文化会館アルフォーレ(公益財団法人かわざき振興財団)

12/15日 14:00 長岡リリックホールコンサートホール

リリックジュニアフェスティバル

地元で音楽等を学ぶ子どもたちが集まり、日頃の練習の成果を発表します。ソロの他、長岡少女合唱団、リリック・ジュニア・アンサンブル、リリック・ジュニア・ミュージカルも出演する多彩なプログラムです。



関連イベント

●関連企画・同日開催！
「はじめてのKidsステージ」
12:00～13:00予定 ※入場無料
小学3年生までの初々しいキッズたちが
ピアノ・弦楽器の演奏を披露します。

¥ **入場無料**
※3歳以下の入場はご遠慮ください。

☎ (公財)長岡市芸術文化振興財団
Tel.0258-29-7715

【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団

12/15日 16:00 新潟県民会館 大ホール

**ニーナ・アナニアシヴィリ芸術監督就任20周年記念
ジョージア国立バレエ「くるみ割り人形」(全2幕)**

伝説のプリマ、ニーナ・アナニアシヴィリが20年の時をかけ育んだバレエ団。充実期を迎えた今、ついに12年ぶりの再来日！



¥ **【全席指定】S席:9,000円 A席:7,000円 B席:5,000円**
※3歳以下の入場はご遠慮ください。
※演奏は特別録音音源を使用します。

☎ 光藍チケットセンター Tel.050-3776-6184 (平日12:00～16:00)
新潟県民会館 Tel.025-228-4481

【主催】光藍社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

12/21土 14:30 だいしほくえつホール

合唱団NEWS 第23回演奏会

1994年に誕生した合唱団NEWSは30周年を迎えます。「聴き手にも歌い手にも楽しい合唱」をモットーに無伴奏曲(アカペラ)を歌い活動しています。今回2020年以外の演奏会です。



出演:金子央(指揮)
合唱団NEWS(合唱)
曲目:佐藤さおり/無伴奏混声合唱のための『アルバムI/II/III』より、雪がふる、終夜 他

¥ **入場無料**
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 合唱団NEWS
Tel.080-6612-2686(細山)

【主催】合唱団NEWS

1/12日 13:30 リューとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂

芥川賞作家 藤沢周氏 トークと仕舞「山姥」

第一部演題は「短編集『憶』<心の橋掛かり>」。第二部は「周さんと能舞台を体験しよう」で、会場の皆様と謡曲の一節を謡い、応募された方から能の基本所作を学んでもらいます。藤沢周さんの仕舞や舞囃子も楽しんでいただけます。



関連イベント

終了後、藤沢周氏のサイン会、囲む会を開催します。

¥ **【全席自由】**
一般:1,500円(当日300円増)
U25(25歳以下):500円

☎ 新潟観水会
Tel.090-5578-8097(吉井)

【主催】新潟観水会

1/12日 14:00 新潟市秋葉区文化会館 ホール

**新潟県立大学音楽教員と仲間たちによる
ニューイヤーコンサート～映画音楽とともに～**

映画で流れているクラシックの名曲とおなじみの映画音楽の名曲を、ピアノ、ソプラノ、ヴァイオリン、サクソ、パーカッションの音色でお届けします。

出演:石井玲子(pf)、片桐寿代(pf)、櫻井綾(sp)、梅津幹子(pf)、品田真彦(pf)、本間優(pf)、片岡菜納子(pf)、佐々木友子(vn)、田村亮太(sax)、本間美恵子(mar:perc)
曲目:【クラシック音楽】チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より、ハチャトゥリアン/剣の舞、シューベルト/アヴェ・マリア、ラヴェル/ボレロ、バーンスタイン/『ウエスト・サイド・ストーリー』より【映画音楽】『スター・ウォーズ』より「メインテーマ」、『ゴッドファーザー』より「愛のテーマ」、『ラ・ラ・ランド』より「Another Day of Sun」、『シンドラーのリスト』よりテーマ、「風と共に去りぬ」より「タラのテーマ」他



¥ **【全席自由】1,500円**
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 新潟市秋葉区文化会館
Tel.0250-25-3301

【主催】ニューイヤーコンサート実行委員会、新潟市秋葉区文化会館

1/13月祝 15:00 リューとびあ新潟市民芸術文化会館 スタジオA

演奏サークルぽんぽこ室内楽演奏会

普段は新潟市内を中心に訪問演奏活動を行う同団の有志による室内楽コンサートの有る。今回は弦楽三、四重奏の名曲に、マルチメーターの弦管打楽器の珍しい四重奏を加えた変化に富んだプログラムです。



出演:渡辺菜緒美(クラリネット)、山辺真司(ホルン)、関隆宏(打楽器)、奈良秀樹、玉木智子(ヴァイオリン)、稲吉麻穂、和田意織(ヴィオラ)、安部信之介、行方知穂(チェロ)
曲目:ポッケリーニ/弦楽三重奏曲作品14-4、マルチメーター/四重奏曲、メンデルスゾーン/弦楽四重奏曲第2番

¥ **【全席自由】500円**
(チケットレス:当日会場でお支払いください)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 演奏サークルぽんぽこ
メール:ponpoco_master@yahoo.co.jp

【主催】演奏サークルぽんぽこ

1/18 土 **アオーレ長岡 市民交流ホールA**
①13:00 ②16:30 ※昼夜同一演目

第十一回 入船亭扇辰独演会

毎年恒例、大好評の長岡市出身の落語家・入船亭扇辰の独演会を開催。柔らかで落ち着いた雰囲気と端正な口調、滑稽話から人情噺まで、正攻法の古典の演者として、その地位を確立した扇辰の落語をお見逃しなく!



【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団

¥ **【全席指定】一般:2,000円**
U-25(25歳以下):1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ **(公財)長岡市芸術文化振興財団**
Tel.0258-29-7715

1/19 日 **加茂文化会館 大ホール**
13:00

加茂邦楽こども教室20周年記念 ～寿ぎの音～ 加茂新春コンサート

県民文化活動推進事業

加茂邦楽こども教室20周年を記念し、狩野泰一(篠笛)・金子竜太郎(和太鼓)・林正樹(ピアノ)をゲストに迎え開催します。一部:加茂邦楽こども教室・三条東高校琴部・新潟箏曲理音会があります。和と洋が融け合う邦楽の魅力満載のコンサートです。



出演:狩野泰一(篠笛)、金子竜太郎(和太鼓)、林正樹(ピアノ)、高橋理香(箏・地歌三絃)
(一部)加茂邦楽こども教室、三条東高校琴部、新潟箏曲理音会
曲目(予定):六段の調・春の海・アイドル 他

¥ **【全席自由】一般:3,000円 高校・大学生:1,500円**
中学生以下:無料(要事前申込)(当日各500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ **新潟箏曲理音会 Tel.090-9425-8824**
メール:rion.sokyoku.niigata@gmail.com

【主催】新潟箏曲理音会

1/26 日 **長岡リリックホール コンサートホール**
14:00

CDアルバムリリース記念 大瀧拓哉ピアノ・リサイタル

2016年フランスで行われたオルレアン国際ピアノコンクールで優勝後、多岐にわたる演奏活動が続ける大瀧拓哉が満を持してニューアルバムをリリース!!出身地である長岡市で行われる特別演奏会は必聴です。



@matron2024

【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団

¥ **【全席指定】一般:2,000円**
U-25(25歳以下):1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ **(公財)長岡市芸術文化振興財団**
Tel.0258-29-7715

2/11 火祝 **りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール**
14:30

～ブラームス・プロジェクトvol.1～ 新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団 第12回演奏会

県民文化活動推進事業

新潟県在住の音楽家を集結させオーケストラ活動を行う唯一のプロ団体、新潟セントラルフィルの第12回定期公演。札幌交響楽団コンサートマスター 田島高広氏をソリストに迎え、ブラームスプログラムをお送りします。



出演:磯部省吾(指揮)、田島高広(ヴァイオリン・札幌交響楽団コンサートマスター)、新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)
曲目:ブラームス/ヴァイオリン協奏曲、交響曲第2番

¥ **【全席自由】一般:4,000円**
中学生以下:2,000円(当日各500円増)

☎ **新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団**
Tel.090-4135-5229(石丸)

【主催】新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団

2/15 土 **柏崎市文化会館アルフォーレ**
13:30

Fresh Artist Concert Vol.3 フレッシュ・アーティスト・コンサート

県内ゆかりの若手演奏家による早春を彩るコンサート。大学で音楽を専門に学んだ出身者と、県内出身の若手演奏者たちが、ホールの響きを存分に生かして奏でる多彩な音色にご期待ください。



出演:刈谷優(ピアノ)、長井リッキー祐一(パーカッション)、アンサンブル橋(吹奏楽アンサンブル)
曲目:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大バロネーズ(ショパン)、4 Rotation for Marimba より(E.サミュ)、さくらのうた～フレッシュバンドのための～(福田洋介) 他



¥ **入場無料(要入場整理券) ※配布12/7(土)～**
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ **柏崎市文化会館アルフォーレ**
Tel.0257-21-0010

【主催】柏崎市文化会館アルフォーレ(公益財団法人かしわざき振興財団)

3/1 土 **マルタケホール**
14:00

Marutake-hall Concert ピアノ音楽の調べ～バロックから近現代へ～

共に新潟県立中央高等学校音楽科、昭和音楽大学出身の2人が、ソロは様々な時代のロマン派の作品を、連弾はフランスで生まれた2人の作曲家の作品を演奏します。



出演:小林浩子(ピアノ)、深海侑希(ピアノ)
曲目:【ピアノソロ】D.スカルラティ/ソナタニ短調 K.9 L.413、ソナタ ホ長調 K.380 L.23、F.リスト/リゴレット・パラフレーズ S.434
【連弾】C.ドビュシー/小組曲 他

¥ **【全席自由】2,500円(当日500円増)**
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ **マルタケホール事務局**
Tel.025-250-6128

【主催】マルタケホール

3/2日 14:30 長岡市立劇場 大ホール

帝京長岡高等学校吹奏楽部 第25回定期演奏会

3年連続で西関東吹奏楽コンクール、2年ぶりに日本管楽合奏コンテスト(全国大会)に出場致しました。今回の演奏会では地元中学校の皆さんと明るく元気な演奏をお楽しみください。



株式会社フォトライフ

『令和6年能登半島地震・水害～復興チャリティーコンサート』として位置づけ、会場に募金箱を設置し、演奏会に来場されましたお客様から募金を呼び掛けることとしました。中越大地震の際に全国の吹奏楽の仲間から私たちが支援していたいただいた感謝の気持ちを、前回の定期演奏会に引き続き、石川県吹奏楽連盟・北陸吹奏楽連盟に対して義捐金として送りたいと考えています。

¥ 入場無料 帝京長岡高等学校吹奏楽部
Tel.0258-36-4800(顧問 宮城功次・矢澤暁子)

【主催】帝京長岡高等学校吹奏楽部

3/8土・3/9日 [各日] ①10:00 ②13:00 ③15:00

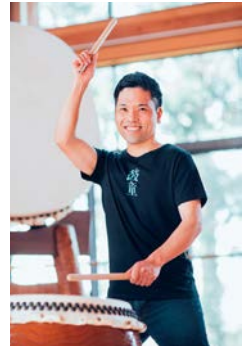
新潟県民会館

弥彦村 防災機能付き
多目的施設(ヤホール)

県主催

出張!たたこう館

佐渡を拠点に国際的な活動を展開する「鼓童」。その鼓童が佐渡で運営するたたこう館(佐渡太鼓体験交流館)スタッフの指導による人気の太鼓体験を今年はやホール(弥彦村)と新潟県民会館で出張開催します!



【主催】新潟県、(公財)新潟市芸術文化振興財団、弥彦村教育委員会(3/9) 令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

¥ 親子ペア:2,000円 一般:1,500円

新潟県民会館
Tel.025-228-4481

12/11水 → 15日

新潟県立近代美術館 9:00~17:00

第55回新潟県ジュニア美術展覧会 長岡展

今年で55回を数える子どもの美術の祭典「新潟県ジュニア美術展覧会」。約1万8000点の応募作の中から、入賞した約1000点を展示。子どもたちがクレヨンや絵具を使い、豊かな想像力で描いた力作揃いです。



第54回長岡展の様子

関連イベント

【新潟展】11/23(土)~12/8(日) 9:00~17:00、新潟日報メディアシップ
【柏崎展】1/22(水)~1/27(月) 平日9:30~18:00/土日9:30~17:00、柏崎市立図書館(ソファセンター)
【上越展】1/30(木)~2/4(火) 10:00~17:00、上越市市民プラザ

¥ 観覧無料

新潟県ジュニア美術展覧会事務局
Tel.025-385-7470 (平日10:00~17:00)

【主催】新潟日报社、新潟県教育委員会、新潟県立近代美術館、新潟県美術教育連盟、新潟市教育委員会、長岡市教育委員会、上越市教育委員会、柏崎市教育委員会

12/22日 まで 10:30~18:00 (券売は17:30まで) 休館日:月曜(祝休日の場合、その翌日)

NSG美術館

日々を縫う、版を重ねる 安立貴美枝 糸のオブジェと版画展

世界の毛糸を扱う専門店で、仕事として制作されたオブジェや版画作品などを展示。新潟デザイン専門学校で版画を指導している作者の、日々の記憶の層の中から抽出して再構成した色鮮やかな作品が並ぶ。



2019-2020AW

関連イベント

●ワークショップ「ハクツツハンカチ」
11/30(土) 参加費1,500円~(タッセルは別料金)、制作時間60分~、美術館HP専用フォームまたは電話で申込

¥ 一般:300円 大学・専門学生:200円 高校生以下:無料

NSG美術館
Tel.025-378-3773

【主催】NSG美術館

12/21土 → 1/26日

みつけ市民ギャラリー (ギャラリーみつけ) 2階7フロア

10:00~21:00 (入館は20:30まで) 休館日:月曜(祝休日の場合、その翌日)、12/27~1/5

池山阿有セレクション展

見附市の洋画家故池山阿有の作品展を開催。2023年に逝去した洋画家の大作(見附市所蔵作品)約20点を展示する。困炉裏端の懐かしい景色を中心にお楽しみください。



池山阿有「かつく」2014 第100回記念光風会展 公募団体ベストセレクション美術2015出品 194X162cm

¥ 観覧無料

みつけ市民ギャラリー(ギャラリーみつけ)
Tel.0258-84-7755

【主催】見附市

2/21金 → 2/23日 祝

新潟県民会館 3Fギャラリー

9:30~16:30 (最終日は15:00まで)

第72回 北日本書芸院展 併催 令和7年 北日本書芸院学生書初めコンクール

学生書初めコンクール優秀作品約230点を展示発表致します。



¥ 観覧無料

北日本書芸院
Tel.025-201-9998

【主催】北日本書芸院

1/7^火…→3/8^土

敦井美術館 10:00～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:日曜、祝日

茶道具と文人画名品展

歴代楽家、板谷波山、富本憲吉、楠部彌弉らによる名作茶盃や水指の他、飯塚琅玕齋による竹工芸の花入れなど当館所蔵の茶道具の名品を、池大雅や富岡鉄斎らの文人画と共にご覧いただけます。



楽慶入(11代)「赤・黒 楽茶盃」

¥ 一般:500円 高校・大学生:300円
小・中学生:200円(土曜日は無料)

敦井美術館
Tel.025-247-3311

【主催】(公財)敦井コレクション、敦井美術館

11/26^火…→3/9^日

にいがた文化の記憶館 10:00～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(ただし1/13、2/24は開館)、12/28～1/3、1/14、2/25

没後30年記念 歌人・坂口謹一郎 —酒博士のうた—

発酵を化学的に解明した応用微生物学者・坂口謹一郎(現上越市生まれ、1897-1994)は、歌人としても評価されています。坂口謹一郎の業績とともに、短歌の書や歌集を紹介します。



坂口 謹一郎

関連イベント

●陶芸家・齋藤尚明氏による講演会
3/4(火)14:00～15:30、参加費500円、要事前申込、定員85名
●解説会
12/21(土)、1/25(土)、2/22(土)14:00～14:30、要当日観覧券、申込不要

¥ 一般:500円 高校・大学生:300円
中学生以下:無料

にいがた文化の記憶館
Tel.025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日報社

1/18^土…→3/9^日

新潟市新津美術館 10:00～17:00 (券売は17:30まで)
休館日:月曜(ただし2/24、3/3は開館)

共鳴、あるいは不協和音 新潟市美術館と新津美術館の 両館所蔵品による

新潟市美術館と新津美術館の所蔵品を6つのテーマで「共鳴」させ、それぞれの魅力や個性を紹介する企画展。野外彫刻のスケッチや大型作品、美術館の建物写真なども展示し、二館の成り立ちにも改めて注目する。



金沢 建一<<音のかけらN4)>>(部分) 鉄、ゴム
撮影:渡部 佳則

¥ 一般:500円
高校・大学生:300円
中学生以下:無料

新潟市新津美術館
Tel.0250-25-1300

【主催】新潟市新津美術館

12/17^火…→3/23^日

新潟市会津八一記念館 10:00～18:00 (券売は17:30まで)
休館日:月曜(祝休日の場合、その翌日)、12/28～1/3

八一を知る 八一がわかる —独往の書の秘密—

現存最古の八一15歳の文字から75歳の絶筆までの作風の変化をその生涯とともに紹介します。また八一が書の学び方を解説した原稿を初公開します。こうした資料から独往の書の秘密に迫ります。



会津八一絶筆《相見呵々咲》

¥ 一般:500円 大学生:300円 高校生:200円 小・中学生:100円

新潟市会津八一記念館 Tel.025-282-7612

【主催】新潟市会津八一記念館

2/8^土…→3/23^日

新潟県立歴史博物館 9:30～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(祝休日の場合、その翌日)

「生活の証拠品が民具である」 —山口賢俊がまもったコレクション—

「新潟県民俗学会旧蔵民具コレクション」は、二代会長の山口賢俊が中心となって収集整理したものです。山口の調査ノート・スケッチとともに民具コレクションを紹介し、それらが博物館に収蔵される意義を考えます。



山口賢俊氏(左)/新潟市北区郷土博物館提供

¥ 一般:520円
高校・大学生:200円
中学生以下:無料

新潟県立歴史博物館
Tel.0258-47-6130

【主催】新潟県立歴史博物館

1/18^土…→4/6^日

新潟県立万代島美術館 10:00～18:00 (券売は17:30まで)
休館日:1/20、2/3、17、3/3、17

谷川俊太郎 絵本★百貨展

詩人・谷川俊太郎が手がけた絵本の中から約20冊を取り上げ、多彩なクリエイターとともに、絵本の原画、絵や言葉が動き出す映像、朗読や音、巨大な絵巻や書き下ろしのインスタレーション作品などを展示します。



東京会場 展示風景(撮影:高橋マナミ)

関連イベント

●記念コンサート
「たにけん sings しゅんたる ～かわいい歌からおもしろい歌、そして泣ける歌まで～」
演奏:谷川賢作氏(音楽家)
1/25(土)14:00～15:10 美術館ロビー
参加無料、申込不要

¥ 一般:1,500円
高校・大学生:1,200円
中学生以下:無料
前売券[一般のみ]1,300円

新潟県立万代島美術館
Tel.025-290-6655

【主催】新潟県立万代島美術館、UX新潟テレビ21、谷川俊太郎展新潟実行委員会



「こどもとワクワク・ドキドキを!!」 親子で楽しむ



12/8日 14:00

新潟市北区文化会館 ホール

みんなが大好きなヒーロー☆ヒロインが音楽で大集合!
北区フィルハーモニー管弦楽団
第13回ファミリーコンサート
～ヒーロー☆ヒロイン大集合!～

年末恒例、「北フィル」による家族で楽しめるファミリーコンサート。今年は映画・ドラマ・舞台・スポーツ・アニメなど様々なジャンルで活躍するヒーローたちにまつわる楽曲をお送りします。

出演：長谷川正規（音楽監督・指揮）、北区フィルハーモニー管弦楽団（管弦楽）
ゲストコンサートマスター：庄司愛
※公演当日13:20よりホール花道でプレコンサート



¥ 【全席自由】
一般：1,200円（当日200円増）
4歳～高校生：500円（当日100円増）
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

☎ 新潟市北区文化会館
Tel.025-388-6900

【主催】新潟市北区文化会館、北区フィルハーモニー管弦楽団

12/14土 14:00

南魚沼市民会館 大ホール

南魚沼市市制施行20周年記念
ハラミちゃんファミリーコンサート2024
～お子様ランチいただきます～

ハラミちゃんが親子で楽しめる名曲をお届けするファミリーコンサート。



¥ ファミリーハラミ定食券：6,500円 一般ハラミ定食券：6,500円
※3歳以上有料、3歳未満は膝上鑑賞無料（一般ハラミ定食券のみ）ただし座席が必要な場合は有料。
※ファミリーハラミ定食券は保護者とお子さまの2名以上でお申込みください。大人の方のみ、お子さまのみではお座りいただけません。対象は公演日時点で18歳以下のお子さまとなります。
※チケットは0歳からおひとり様1枚必要となります。
※公演当日、お子さまの年齢確認を行いますので、学生証や保険証等を必ず持参ください。
※公演当日、対象外の方がご来場された場合ご着席はお断りいたします。

☎ 南魚沼市民会館 Tel.025-773-5500

【主催】(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

3/2日 14:00

見附市文化ホール アルカディア 大ホール

0歳から聴かせたい素敵な名曲いっぱい
家族で楽しむ音楽会～音楽と絵本のコンサート～

おなかの中の赤ちゃんから大人まで3世代と一緒に楽しめるコンサート。絵本コーナーは室内楽団の生演奏に合わせて「ぐりとぐらのえんそく」を舞台俳優が朗読します。授乳・おむつ替えコーナーをご用意しています。



出演：アルカディアフレンズアンサンブル《佐々木友子(Vn)、加野晶子(Va)、片野大輔(Vc)、星野勝彦(Cb)、金子陽子(Pf)、倉澤桃子(Perc)》、小菅文(Sop)、荒井和真(朗読)

¥ 【全席自由】一般：1,000円 4歳～小学生：500円(当日各200円増)
※0歳～3歳膝上鑑賞無料。ただし座席が必要な場合は有料
※令和7年に小学校に入学する新1年生ご招待。(要事前申込)
※0歳から入場できます。

☎ 見附市文化ホール Tel.0258-63-5321

【主催】見附市文化ホール

12/21土…3/10月

新潟県立自然科学館 プラネタリウム

プラネタリウムの券売は放映5分前まで
休館日：火曜(ただし12/24は開館)
12/29～1/3、1/20、27、2/3、10、17

平日 11:00・15:00 土日祝 12:30・15:30

プラネタリウム冬の番組
星になるまで
music by ACIDMAN

宇宙をテーマにした楽曲を数多く手掛けるアーティスト“ACIDMAN”の音楽にのせ、アルマ電波望遠鏡やブラックホール、ダークマターなど、迫力のCG映像で未知なる宇宙の魅力にせまるプラネタリウム番組。



¥ 一般：210円 小・中学生：100円
※入館料（一般：580円 小・中学生：100円）が必要。未就学児の入場には、高校生以上の方の同伴が必要。

☎ 新潟県立自然科学館 Tel.025-283-3331

【主催】新潟県立自然科学館



新潟から全国や世界へ発信する新潟ステージチャンネル



2020年から新潟県文化祭の公演動画や新潟県内のアーティストが制作した公募動画などの配信を開始し、2024年11月現在約550本の動画が視聴できます。今後も新潟の芸術文化発信の“ステージ”として、新しい動画を配信します。ぜひ、チャンネル登録して楽しみください。

どなたでも無料でご覧いただけます！
新潟県文化祭2024動画も順次配信



今すぐチャンネル登録を！

新潟ステージチャンネル



PICK UP



公開中！

新潟県文化祭2024 キックオフイベント

令和6年8月25日(日)三条市体育文化会館 マルチホール
三條太鼓 三小相承会
芥川賞作家 藤沢周文化トークショー(聞き手:富高由喜)
声優トークショー/Lynn&稲垣好

一部公開中！

藝大フィルハーモニア管弦楽団

団員によるレクチャー動画
・トロンボーン(講師:東川暁洋)・パーカッション(講師:ニツ木千由紀)
※クラリネット、トランペット、フルートも公開予定

藝大フィルハーモニア
管弦楽団
アウトリーチ
(パーカッション)

講師:ニツ木 千由紀
【公開期限3月31日まで】



近日公開予定！

ハープとフルートのミニコンサート

令和6年10月3日(木)新潟市立坂井東小学校
出演/ハープ 山宮るり子(新潟市出身)
フルート 江川説子(神奈川フィルハーモニー管弦楽団フルート首席奏者)

Culture
Niigata

●発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
●発行部数 13,000部
●配布先 市町村、公民館、文化施設、大学等

●発行 新潟県 観光文化スポーツ部 文化課
TEL.025-280-5139
Mail.ngt150030@pref.niigata.lg.jp

カルチャーにいがた 特集 —シリーズ—

URAKATA

裏
話

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!



企画制作 林 大介

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第34回は、神奈川フィルハーモニー管弦楽団における企画・制作の仕事について林大介さんに話を聞いた。

地域に根ざしつつ 全国各地での公演も企画

NEXT STAGEに登場いただいた小林雄太さんも所属する神奈川フィルハーモニー交響楽団(以下、神奈川フィル)は、1970年神奈川県唯一のプロ・オーケストラとして発足。1978年に一般財団法人、2014年には公益財団法人に認定されている。横浜・川崎での定期演奏会や特別演奏会などをはじめ、神奈川県内の各地をまわる巡回公演などを主催。地域密着型のオーケストラを目指し、地域の音楽文化創造に貢献する活動を行っている。取材当日、横浜みなとみらいホールで行われていたリハーサルもまた、地域に根ざした取組の一つだった。「明日から横浜市立の小学校高学年を対象に『心の教育ふれあいコンサート』を開催します。横浜市教育委員会が子どもたちにプロのオーケストラの迫力ある生演奏を体験してもらおうと企画したもので毎年開催されており、神奈川フィルが演奏するのも恒例になっています」と事業推進部企画・制作グループ課長の林大介さん。

「その他、神奈川県立音楽堂で開催の0歳児から入場できる無料コンサートもすっかり定着し、もう30年以上続いているんですよ。また、最近は県内にとどまらず、全国各地で音楽鑑賞教室を開催したり、医療機関や特別支援学校への出張演奏も積極的に行っています」

こうした様々な鑑賞会、演奏会を企画し、立ち上げて本番までの一連の業務全般を担当するのが林さんたち企画・制作のセクションの仕事になる。

神奈川フィルの新たな挑戦が クラシック業界を活気づける

基本的に神奈川フィル自体、自主公演に加えて自治体や医療機関が主催の演奏会が多い。しかし、昨今増えているのは民間企業から委託された定例コンサートやイベント。さらにクラシックコンサート以外のコンテンツでオーケストラを活用したいというオファーも急増している。それらを一手に担当しているのも林さんだ。「例えば、地元の『横浜DeNAベイスターズ』や『横浜F・マリノス』の試合当日、ファンファーレ演奏してほしいとか、ゲーム音楽やシネマコンサートなどでの演奏を依頼されることも多いです。とりわけ最近よくやらせていただいているのが『シネマオーケストラ』。映画を上映しながら、その下でオーケストラが映画に合わせて演奏をするというスタイルのものです」

オファーの内容も様々。依頼主が中身をきっちり決めている場合もあれば、大枠のコンセプトや方向性は決まっているけれど、具体的な中身は神奈川フィルに全て任せたいというケースも多いそうだ。

「中身が決まっている場合は依頼主と相談しながら詳細

ライブラリアンを経て企画・制作へ

どちらも音楽に寄り添い、楽団を支える仕事

を詰めていき、本番までの流れや演奏曲などを団員に伝えます。私たちが1から企画に関わる場合は、これまでの経験をフル稼働させて何ができるかを考え、依頼主に提案します」

どちらの場合でも、林さんは団員に必要以上に負荷をかけないよう心がけている。

「ご依頼に期待以上の演奏内容で応えることはもちろん大切ですが、一方で団員を守ることも企画・制作の仕事だからです。無理をさせて団員が疲弊してしまったら、それこそ良い演奏ができなくなってしまいます」

とはいえ、ちょっと大変かもと思いつつも、団員たちが面白がってくれそうな企画には積極的にチャレンジする。2023年、ドラマ『リバーサル・オーケストラ』がまさにそうだった。オーケストラの演奏者として団員たちに出演してもらったのだ。

「撮影現場という知識も経験もゼロベースの世界は非常に新鮮でしたし、刺激をもらいました。団員にとっても貴重な経験だったと思います。何より視聴者だけでなく多くの同業者から『良かったよ』と言っただけのもうれしかった。実は最終回で『チャイコフスキー交響曲第5番』を演奏したのですが、それ以降、神奈川フィルだけでなく、他のオーケストラでもこの曲を演奏するとお客様の反応が良く、CDも売れるようになったんです。自分たちの新たな挑戦がクラシック業界の活性化に少しでも貢献できてよかったです」

バイト先で知った 裏方の専門職ライブラリアン

佐渡島で生まれ育った林さん。小学5年から吹奏楽部で始めたトランペットにとっぴりハマった。将来は「トランペットで食べていきたい」と思い、神奈川県の大塚へ。ところが、ここで大きな挫折を経験することになる。「高校まではトランペットで誰よりも良い音を鳴らしていたのに、短大では音がうまく出なくなって。たぶん、体力や口周りの筋肉の衰えだと思うのですが、自分に奏者としての限界を感じるようになっていきました」

そう思いつつも諦めきれず、卒業後も定職に就かないままブラブラしていたそう。とはいえ、さすがに身の振り方を考えなければと思い始めた矢先、後輩が心配して声をかけてくれる。「気晴らしに僕がやっている楽器運びのアルバイトをやりませんか?」と。それが神奈川フィルとの出会いであり、人生を変える大きな転機となった。

「それまで音楽業界の裏方の仕事に全然興味がなかったんです。でも、楽器運びの仕事をしている時に、ライブラリアンという裏方仕事があることを知って意識が変わりました」

ライブラリアンとは楽譜を扱う専門職。かなり豊富な音楽知識が必要だ。オーケストラで使用する楽器すべての特性を熟知しておかなければならず、一人前になるには時間を要する。しかし「難易度が高いからこそ、特別



な仕事”だ」と林さんには思えた。
 「裏方なのですが、指揮者や奏者と対等の立場で音楽の話ができる。私にとってこんな素晴らしい仕事はないと思った瞬間、パッと人生が開けた。ああ、これでトランペットをスパッと辞められるってホッとしました」

林さんは楽器運びのアルバイトの後、ライブラリアンのアシスタントとして作業を手伝うようになる。楽譜に関する様々な技術や、作曲者についての知識を徹底的にたたき込んでもらった。

「約3年経った頃、いろいろ教えてくれた先輩のライブラリアンが他のオーケストラへ移籍することになったんです。そのタイミングで、正式に神奈川フィルのライブラリアンとなりました」

8年ほどライブラリアンを経験した後、企画・制作グループへ。

「どうして異動になったか記憶があいまいで(笑)。でも、結果的にいろいろな形で音楽に寄り添えるので楽しい。ライブラリアンとはまた違った仕事の醍醐味がありますね」

どの案件も大切に育て 後輩に残していきたい

林さんに今後についてたずねると「若いスタッフたちにノウハウを継承していくため、未来永劫、定番化できるようなコンサートやイベントをこれからも企画・制作してい

きたい」と話してくれた。自身は今、あたかも学生時代の部活のノリで仕事を心底楽しんでいる。そういう感覚を若い世代にも味わってほしいからだと言う。

来年1月5日のニューイヤーコンサートの前半最後にヴァイオリニスト・石田泰尚さんのユニットによるサロンオーケストラが出演する。林さんが企画したものだ。「石田のヴァイオリンと、フルート、クラリネット、ホルン、マリimbaとのバランスが絶妙です」と熱く語る。このサロンオーケストラにも林さんの思いが満載だ。

<プロフィール>

公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
事業推進部 企画・制作グループ 課長

はやし だいすけ
林 大介



1976年佐渡市生まれ。新潟県立佐渡高校卒業。洗足学園短期大学トランペット専攻卒業後、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団入団。ライブラリアンを8年経験した後、現在の事業推進部/企画・制作グループに配属される。定期演奏会など自主公演の他、主に映画、アニメ・ゲーム音楽の公演や、テレビドラマへの出演など民間企業からの多種多様な依頼公演の企画・制作に携わる。

公演情報

「神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート2025」
2025年1月5日(日) 新潟県民会館 大ホール

※詳しくは裏面をご覧ください。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

ニューイヤー コンサート

2025

New Year Concert 2025

国内屈指の人気・実力を誇るヴァイオリニスト
石田泰尚率いる神奈川フィルが登場！
新潟から世界に羽ばたいた指揮者、
ソリスト陣と共に迎える華やかな年明け

曲目 (予定)

- J.シュトラウスⅡ／喜劇「こうもり」序曲
- ヘンデル／ハープ協奏曲 ソリスト:山宮るり子
- 神奈川フィルハーモニー管弦楽団「サロンオーケストラ」 ソリスト:石田泰尚
- ドビュッシー(山下康介編曲)／垂麻色の髪乙女
- ドビュッシー(山下康介編曲)／ゴリウォーグのケーキウォーク
- モリコーネ(山下康介編曲)／映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より「愛のテーマ」
- ロシア民謡(山下康介編曲)／黒い瞳
- ロドリゲス(山下康介編曲)／ラ・クンパルシータ
- エルガー／チェロ協奏曲 ソリスト:横坂源
- ラヴェル／ボレロ



首席ソロコンサートマスター
石田泰尚
Norizumi Kitada Universal Music



指揮 小林雄太



ハープ 山宮るり子



チェロ 横坂源



管弦楽
神奈川フィルハーモニー管弦楽団

2025 1.5 (日) 14:00開演 (13:15開場) 新潟県民会館大ホール

[新潟市中央区一番堀通町3-13]

全席指定 (税込)

S席 5,000円 S席U25 2,500円
A席 3,000円 A席U25 1,500円

(U25チケットは県民会館とりゅーとびあのみでの取り扱い)
※U25は25歳以下の若様にもって芸術文化に親しんでいただくための割引料金です。
公演当日は年齢の確認できるものをお持ちください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※ご予約・ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
※保育ルームを設置しますので、公演の2週間前までに新潟県民会館(TEL:025-228-4481)までお申し込みください。(生後6ヶ月～未就学児対象:1,000円)
※車椅子席をご希望の方は新潟県民会館までお問い合わせください。

チケット
発売日

りゅーとびあ会員先行 9月19日(木) 11:00～
一般発売 9月26日(木) 10:00～

※発売時間はプレイガイドにより異なります。※新潟県民会館・りゅーとびあでは、発売初日(会員先行・一般発売ともに)窓口販売はありません。残席がある場合は翌営業日より窓口にて販売します。

プレイガイド

- ◆新潟県民会館 電話025-228-4481・窓口
- ◆りゅーとびあ オンライン・電話025-224-5521・窓口 (電話・窓口11:00～19:00/休館日を除く)
- ◆インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)
- ◆NIC新潟日報販売店※お取り寄せになります。りゅーとびあオンラインチケットはこちら▶



主催:新潟県(公財)新潟市芸術文化振興財団 令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会 共催:新潟日报社
後援:新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 (一社)新潟県商工会議所連合会 新潟商工会議所 新潟県商工会連合会 新潟西商工会 赤塚商工会 黒埼商工会
特別協賛: JAバンク新潟県信連

お問い合わせ
新潟県文化課 025-280-5139 (平日8:30～17:15)
新潟県民会館 025-228-4481



令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業